

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（特別推進研究）実績報告書（収支決算報告書）（平成27年度）

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

実績報告対象年度となっているか。

平成28年5月15日

研究課題名：  
交付申請書記載の課題名を記載しているか。  
なお、変更はできない。

研究代表者	所属研究機関の 本部の所在地	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇1-1-1	印鑑： 署名または押 印されている か。  印
	所属研究機関 ・部局・職名	〇〇大学・〇〇研究科・教授	
	フリガナ	〇〇 〇〇	
	氏名	〇〇 〇〇	

平成24年度以前の採択者については、始点は国庫債務負担行為開始年度の「平成25年度」とすること。

研究課題名 〇〇の××に関する総合

補助事業期間 平成25年度～平成27年度

交付決定通知書に記載の額を記載しているか。  
交付決定額を変更した場合には、変更交付決定額を記載すること。

1. 国庫債務負担行為分

交付決定額（期間全体）			直接経費 実支出額（累計額）	間接経費 譲渡額（累計額）
合計 (a+b)	直接経費 (a)	間接経費 (b)		
260,000,000 円	200,000,000 円	60,000,000 円	185,000,000 円	60,000,000 円
年度別内訳 (H27)			② 直接経費 実支出額 (H27)	③ 間接経費 譲渡額 (H27)
① 合計 (a+b)	直接経費 (a)	間接経費 (b)		
130,000,000 円	100,000,000 円	30,000,000 円	90,000,000 円	30,000,000 円

2. 調整金等交付分

直接経費：利息は含めないこと。（「累計額」欄については、平成25年度に使用した利息は含めること。）  
間接経費：補助事業者が所属する研究機関に譲渡した間接経費額を記載しているか。

交付決定額 (H27)			⑤ 直接経費 実支出額 (H27)	⑥ 間接経費 譲渡額 (H27)
④ 合計 (a+b)	直接経費 (a)	間接経費 (b)		
5,000,000 円	5,000,000 円	0 円	4,500,000 円	0 円

3. 費目別収支決算表（国庫債務負担行為分+調整金等交付分）

費目	直接経費計	物品費	旅費	人件費・謝金	その他	間接経費
交付申請書等に記載した 費目別内訳 (H27) (うち、調整金等交付分)	105,000,000 円 (5,000,000)	70,000,000 円 (5,000,000)	10,000,000 円 (0)	20,000,000 円 (0)	5,000,000 円 (0)	31,500,000 円 (1,500,000)
実支出額 (H27) (うち、調整金等交付分)	94,500,000 円 (4,500,000)	70,000,000 円 (4,500,000)	3,000,000 円 (0)	20,000,000 円 (0)	1,500,000 円 (0)	30,000,000 円 (0)
実支出額（累計額） (うち、調整金等交付分)	189,500,000 円 (4,500,000)	137,000,000 円 (4,500,000)	8,000,000 円 (0)	41,000,000 円 (0)	3,500,000 円 (0)	60,000,000 円 (0)

4. 繰越承認額（平成26年度）実支出額

上段は、国庫債務負担行為分+調整金等交付分  
下段の括弧内は、調整金等交付分のみ  
・「(H27)」欄については、当該年度分のみとし、前年度から当該年度に繰越して使用した額は含めないこと。  
また、利息も含めないこと。  
・「(累計額)」欄については、国庫債務負担行為分および調整金等交付分の本様式記載の「補助事業期間」における実支出額を記載すること。また、平成25年度に使用した利息は含め、平成26年度分は含めないこと。

費目	直接経費計	物品費	旅費	人件費・謝金	その他	間接経費
前年度の使用計画に記載 した費目別内訳 (H26)	8,000,000 円					
実支出額 (H27)	8,000,000 円	4,000,000 円	2,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	0 円

備考欄

調整金等交付分交付決定：平成27年8月20日  
国庫債務負担行為分未使用額：10,000,000円  
調整金等交付分未使用額：500,000円  
繰越承認額：8,000,000円

前年度の使用計画に記載した費目別内訳 (H26)：  
昨年提出した様式CK-6-1の「5.繰越承認予定額(平成26年度)翌年度の使用  
計画」欄の記載内容と合致しているか。

実支出額(H27)：  
CK-6-2別紙1が添付されていて、その別紙1に記載の金額と合致しているか。

必要に応じて、「直接経費使用内訳変更承認」、「間接経費交付決定額変更承認」を記載すること。  
繰越した事業である場合、繰越承認のあった額を記載すること。

「国庫債務負担行為分未使用額」=  
①-(②+③)

「調整金等交付分未使用額」=  
④-(⑤+⑥)

25123456

機関番号

12345

主要な物品明細書（一品又は一組若しくは一式の価格が50万円以上のもの）

物品名	仕様・性能等	数量	単価(円)	金額(円)	設置研究機関名(納入日)
ワークステーション	LVB 2007-TK/RN	1	8,000,000	8,000,000	〇〇大学 (H28.1.11)
※合算使用により物品等を購入した場合の例 ●▲■×装置 (合算)	(株) ●▲■RM-SWR	1	5,700,000	5,700,000 (5,000,000)	〇〇大学 (H27.9.11)
※複数の科研費等により共用設備を購入した場合の例 ●▲■×装置 (共用)	(株) ●▲■RM-SWR	1	31,500,000	31,500,000 (150,000)	□□大学 (H26.10.11)
※少額の図書を大量に購入した場合の例 西洋中世政治史関係図書 (30冊)	●▲■出版 他	1			

物品名:  
・図書については1冊又は1組の価格が50万円以上の場合は必ず書名、金額を記載。少額の図書を大量に購入した場合には、50万円程度を一括して、例えば「西洋中世政治史関係図書」のように、ある程度図書の内容が判別できるような表現を用いて記載。  
・消耗品、設備備品を問わず、該当するものは全て記載。

合算使用により購入した場合 又は 複数の科研費等により共用設備を購入した場合:  
物品等の総金額が50万円以上の場合に記載し、そのうち、直接経費により負担した額を( )書きで記載。(例:30万円(直接経費)+25万円(他の科研費)=55万円(総金額)の場合には記載。)

補助事業者

研究代表者及び研究分担者			直接経費実支出額			間接経費の譲渡額		備考
所属研究機関・部局・職名	氏名	研究者番号	累計額	(H27) 国庫債務負担行為分	(H27) 調整金等交付分	累計額	(H27)	
〇〇大学・〇〇研究科・教授	〇〇 〇〇	10234567	円 160,000,000	円 75,000,000	円 0	円 (45,000,000) 円 (7,500,000)	円 (18,000,000) 円 (7,500,000)	☆☆大学 〇〇大学 変更: 平成27年〇月〇日
▲▲大学・▲▲学部・助教	▲▲ ▲▲	20876543	13,000,000	5,000,000	4,000,000	2,700,000	1,500,000	削除: 平成27年×月×日
□□大学・□□研究科・教授	□□ □□	30987654	16,500,000	10,000,000	500,000	4,800,000	3,000,000	追加: 平成26年×月×日
計(小計)	3名		円 189,500,000	円 90,000,000	円 4,500,000	円 60,000,000	円 30,000,000	

直接経費実支出額:  
・記載内容が、収支簿等と齟齬がないか。  
・「(H27)」欄利息が含まれていないか。  
・「累計額」欄平成25年度に使用した利息は含め、平成26年度分は含めない金額となっているか。

・補助事業期間の途中(「(H27)」欄については年度途中)に所属機関を変更した場合には、括弧書きでそれぞれの研究機関への譲渡額を記載しているか。  
・備考欄に変更の事実発生年月日を記載しているか。

補助事業期間の途中で研究分担者を追加・削除した場合には、備考欄に「追加」又は「削除」及び、「日本学術振興会の承認日」を記載しているか。

削除された研究分担者も含めた人数を記載。

・色付の4か所については、1ページ目の同じ色の箇所と記入している金額が合致しているか。  
・網掛けの1か所については、1ページ目の緑色の箇所と水色の箇所の差額と合致しているか。



11. 研究発表（平成27年度の研究成果）

【雑誌論文】計（2）件／うち査読付論文計（2）件／うち国際共著計（2）件

著者名	○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○, ○○○の研究				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著
JOURNAL		1巻	2015	19~32	該当する
10.1002/L	デジタルオブジェクト識別子				
オープンアクセス					
<input checked="" type="checkbox"/> オープンアクセスとしている（また、その予定である） <input type="checkbox"/> オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難					

「巻」、「最初と最後の頁」:  
 ・巻、最初と最後の頁を記載しているか。  
 ・電子ジャーナル等、電子媒材による発表のため、該当がないものについては「該当なし」「-」「CD-ROM」等が記載されているか。  
 ・印刷中の場合、「印刷中」と記載してあるか。  
 ・「投稿中」や「査読中」となっているものは、記載不可。

「雑誌論文」:  
 ・本研究課題の成果を発表したものに限定。  
 ・印刷中等の場合は、掲載が確定しているものに限定。  
 ・「投稿中」「査読中」等、掲載が確定していないものは記載不可。

著者名 ○○ ○○, ○○ ○○

論文標題 【掲載確定】 ○○○の研究

雑誌名	掲載の有無	巻	発行年	頁	国際共著
○○ジャーナル	有	VOL13	2016	-	該当する
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）					
なし					
オープンアクセス					
<input checked="" type="checkbox"/> オープンアクセスとしている（また、その予定である） <input type="checkbox"/> オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難					

【掲載確定】の表示:  
 掲載が確定していて、発行年月日が2016年6月以降の場合には、「掲載確定」と記載されているか。

「掲載論文のDOI」:  
 該当がない場合には「なし」と記載されているか。

【学会発表】計（1）件／うち招待講演計（1）件／うち国際学会計（1）件（最終年度分）

発表者名	発表標題 【発表確定】	
○○ ○○	○○○学会の発展	
学会等名	発表年月日	発表場所
応用○○学会（招待講演）（国際学会）	2016年07月10日～2016年07月13日	○○国際会館（東京都千代田区）
「発表場所」: ・都市名、都道府県、会場名等、できるだけ具体的に記載されているか。 ・海外の場合には国名も記載されているか。		

「学会発表」:  
 ・本研究課題の成果を発表したものに限定。  
 ・発表予定の場合は、発表することが確定しているものに限定。

【発表確定】の表示:  
 発表が確定していて、発表年月日が2016年6月以降の場合には、「発表確定」と記載されているか。

【図書】計（1）件（最終年度分）

著者名	書名 【発行確定】	発行年	総ページ数
○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○, ○○○他	○○○○○	2016	525 (123-139)
「発行確定」の表示: 発行が確定していて、発行年月日が2016年6月以降の場合には、「発行確定」と記載されているか。			

「図書」:  
 ・本研究課題の成果を発表したものに限定。  
 ・印刷中等の場合は、発行が確定しているものに限定。

「出版社」・「書名」:  
 「出版社」欄に出版社名が、「書名」欄に書名が正しく記載されているか。  
 （記載内容が逆になっていることが多い。）

## 12. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出 願〕 計 (1) 件 (最終年度分)

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別
〇〇の〇〇技術	〇〇 〇〇	〇〇大学	特許、特願2015-217666	2015年6月1日	国内

平成27年度中に「出願したもの」のみ記載しているか。

〔取 得〕 計 (1) 件 (最終年度分)

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
〇〇技術	〇〇 〇〇	〇〇大学	特許、特許第3784444号	2015年9月1日	国内
				出願年月日	
				2013年9月1日	

## 13. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕計 (1) 件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所
〇〇〇	2015年7月10日 2015年7月13日	〇〇国際会館 (東京都千代田区)

「開催年月日」:平成27年度中に開催したものを記載しているか。

## 14. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

(1) 国際共同研究: 国際共同研究である

共同研究相手国	相手方研究機関			
アメリカ	〇〇大学	〇〇大学	〇〇研究所	他2機関
ドイツ	〇〇大学	〇〇大学	〇〇研究所	他2機関
フランス	〇〇大学	〇〇大学	—	—
ロシア	〇〇大学	—	—	—
中国	〇〇大学	—	—	—
他2か国				

15. 備考

〇〇〇〇研究室ホームページ

<http://monnbudaigaku.com/tokyo/kakenhi/seika>